

村上茉愛さん、金メダルおめでとう！

体操の世界選手権最終日は8日、カナダ・モントリオールで種目別決勝の残りがあり、女子ゆかで村上茉愛（日体大）が14・233点で金メダルを獲得した。日本女子の優勝は、1954年ローマ大会の種目別平均台の池田敬子（旧姓・田中）以来、63年ぶり2人目。（朝日新聞の掲載から部分引用）

6日の個人総合では残念な思いもあったかもしれません…。

でも、H難度の「シリバス（後方抱え込み2回宙返り2回ひねり）」を完璧に止め、世界の頂点に立った茉愛さん。本当におめでとうございます。

卒業生・村上茉愛さんのご活躍をこれからも楽しみにしています。

*こちらから [武蔵野東学園ホームページ](#) へ